

## Rシスホイール用リアリムの交換

### 必要なツール

- トラコンプスポークレンチ 996 079 01
- トラコンプリングツール 996 080 01
- マイナスのドライバー
- プラスティックハンマー
- 2 x 5 mm アーレンキー

使用するスポークのリファレンス No. と長さは製品説明のページ (p. 9 ~ 10) に記載されています。

これらのホイールは次の手順で組み立てる必要があります。

- スポークを反フリーホイール側でラジアル組み、フリーホイール側で 2 クロス組みにする
- フリーホイール側で、トラクションスポークをハブの最も外側のフランジに付ける

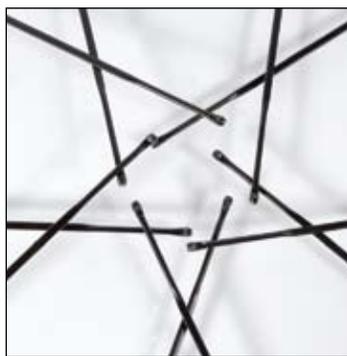
手順に従って、アクスルとトラコンプリングを取り外します (p. 29 または [www.tech-mavic.com](http://www.tech-mavic.com) Web サイトを参照)。

バルブ穴を手前にして 2 個の目印のコブがバルブ穴の右にくるようにリムを置きます。

フリーホイール側から作業を始めます。



ジラルスポークのニップルをバルブ穴の右の最初の穴に 2 回転分ねじ込み、その後、すべてのジラルスポークでリムの穴に、1 つおきに同様にねじ込みます。



リムの穴の向きに従って、スポークは自然に正しい方向に入ります。ノントラクションスポークはトラクションスポークの下を通り、接触せずに交差する必要があります。



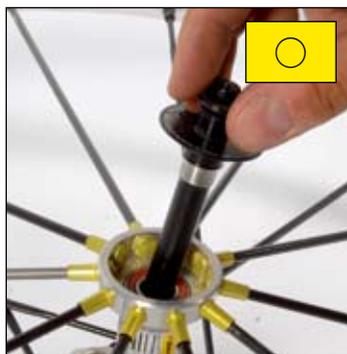
スポークのヘッドをハブスロットに差し込みます。ノントラクションスポークのヘッドはスロットの内側の溝に差し込み、トラクションスポークのヘッドは外側の溝に差し込む必要があります。



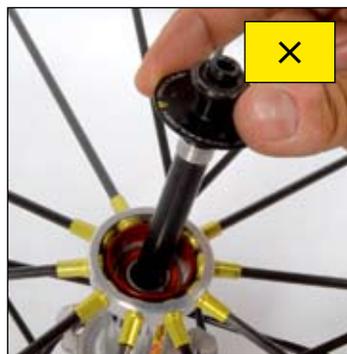
ホイールを裏返し、反フリーホイール側ですべてのトラコンプスポークを、ニップルを先にしてハブに差し込みます。



トラコンプスポークのニップルを残りのリム穴で、スレッドロックが見えなくなるまで締め付けます。



振れとり台にホイールを置けるよう、トラコンプリングを取り付けずにアクスルを取り付けます。適正なスポークテンションを保ちながら、テンションの最終調整とホイールのセンタリングを行います。



手順に従って、再度アクスルを取り外してトラコンプリングを再度取り付けます (p. 29 または [www.tech-mavic.com](http://www.tech-mavic.com) Web サイトを参照)。